



## 2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年8月1日

上場会社名 ユニフォームネクスト株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3566 URL <https://uniformnext.com/>  
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）横井 康孝  
問合せ先責任者 （役職名）執行役員管理部長 （氏名）吉川 貴之 TEL 0776 (43) 1034  
半期報告書提出予定日 2024年8月9日 配当支払開始予定日 -  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

#### （1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	4,197	12.7	219	△11.2	234	△9.0	150	△9.7
2023年12月期中間期	3,724	20.1	246	79.0	257	80.7	167	79.1

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	15.11	15.01
2023年12月期中間期	16.72	16.59

#### （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	5,017	3,174	63.3
2023年12月期	4,069	3,052	75.0

（参考）自己資本 2024年12月期中間期 3,174百万円 2023年12月期 3,052百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	4.00	4.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	3.50	3.50

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,204	23.5	669	34.4	679	32.1	448	26.5	44.87

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2024年12月期中間期	10,010,198株	2023年12月期	9,991,848株
2024年12月期中間期	8,448株	2023年12月期	6,448株
2024年12月期中間期	9,988,391株	2023年12月期中間期	9,991,400株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) キャッシュ・フローの状況 .....	3
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間貸借対照表 .....	4
(2) 中間損益計算書 .....	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進み雇用・所得環境が改善するなかで、インバウンド需要の回復や株価上昇の流れもあり、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、長期的な円安進行に起因する物価上昇及び中東情勢の緊迫化、中国経済の減速など、先行き不透明な状況となっております。

かかる状況の下、当社は、売上の伸びを継続し市場シェアを拡大することをテーマとし、積極的な広告運用と良質な購買体験の提供やブランディングによるファンづくりを通じ、アクティブユーザーの増加に注力いたしました。マーケティング部門においては、サイト上の購入体験向上やメールマガジンによるサイトへの誘引などにより、リピーター化を促進したほか、ファン付き作業服の新商品であるハイバックアイテムを中心とした戦略商品の販売展開で、新規顧客の獲得に努めました。また、営業部門においては、ホールセールとリテールの役割を明確化し、オンラインも含めたホールセールへのアクション強化で高単価の受注を取り込みました。

販売状況に関して、サービス部門においては、飲食点向け制服カテゴリで、ホテルや旅館などの伸長が続く業種からの受注増加や、和風テイストのアイテムが好調となりました。また、医療制服カテゴリでは、MIZUNOスクラブの当社オリジナル商品を予約販売し、6月からは納品もスタートしております。これらの結果、同部門の売上高は1,529,401千円（前年同期比3.2%増）となりました。

オフィスワーク部門においては、ファン付き作業服の新商品であるハイバックアイテムの予約受注が好調に進捗し、6月までに入荷した数量は順調に出荷に繋がっております。一方で、当社への納入に少しずつ遅れが発生した影響で、一部が7月以降の出荷となった結果、当初の販売計画を若干下回っております。これらの結果、同部門の売上高は2,281,459千円（同15.2%増）となりました。

利益については、計画的な低利益率商品の構成比率上昇による商品原価率の増加、WEB広告宣伝費率の増加等により、営業利益が減少いたしました。

以上の結果、当中間会計期間の経営成績は、売上高4,197,464千円（前年同期比12.7%増）、営業利益219,071千円（同11.2%減）、経常利益234,112千円（同9.0%減）、中間純利益150,971千円（同9.7%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当中間会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ947,685千円増加し、5,017,103千円となりました。流動資産は、前事業年度末に比べ991,418千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が697,051千円、受取手形及び売掛金が252,257千円、商品が77,071千円増加したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ43,733千円減少いたしました。これは主に、有形固定資産・無形固定資産の取得7,976千円と減価償却費49,808千円によるものであります。

#### (負債)

当中間会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ825,407千円増加し、1,842,713千円となりました。流動負債は、前事業年度末に比べ467,085千円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が200,189千円、電子記録債務が78,526千円、その他が94,504千円増加したことによるものであります。固定負債は、前事業年度末に比べ358,322千円増加いたしました。これは、長期借入金が358,322千円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

中間会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ122,278千円増加し、3,174,389千円となりました。これは主に、譲渡制限付株式報酬としての新株式の発行による資本金の増加5,624千円、資本剰余金の増加5,624千円、中間純利益150,971千円及び剰余金の配当39,941千円によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、1,972,894千円となり、前事業年度末に比べ、697,051千円増加いたしました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、286,729千円となりました。これは主に、税引前中間純利益234,112千円、減価償却費49,808千円と売上債権の増加252,257千円、棚卸資産の増加76,794千円、仕入債務の増加278,715千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、8,066千円となりました。これは主に、有形固定資産・無形固定資産の取得による支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は、418,388千円となりました。これは主に、長期借入による収入500,000千円、配当金の支払額39,941千円によるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年2月6日の「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 中間財務諸表及び主な注記

## (1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当中間会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,275,843	1,972,894
受取手形及び売掛金	290,749	543,006
商品	686,438	763,510
貯蔵品	1,793	1,516
その他	68,464	33,912
貸倒引当金	△152	△285
流動資産合計	2,323,137	3,314,555
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,377,367	1,349,180
構築物（純額）	31,697	29,397
機械及び装置（純額）	17,980	18,496
工具、器具及び備品（純額）	9,478	9,834
土地	216,779	216,779
有形固定資産合計	1,653,302	1,623,688
無形固定資産		
ソフトウェア	34,446	22,255
その他	958	931
無形固定資産合計	35,404	23,187
投資その他の資産	57,573	55,671
固定資産合計	1,746,280	1,702,547
資産合計	4,069,418	5,017,103
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	276,031	476,221
電子記録債務	284,358	362,884
1年内返済予定の長期借入金	—	100,008
未払法人税等	101,625	90,226
契約負債	16,541	28,047
賞与引当金	38,000	31,750
その他	300,749	395,254
流動負債合計	1,017,306	1,484,391
固定負債		
長期借入金	—	358,322
固定負債合計	—	358,322
負債合計	1,017,306	1,842,713
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	358,007	363,631
資本剰余金	362,276	367,900
利益剰余金	2,332,038	2,443,067
自己株式	△210	△210
株主資本合計	3,052,111	3,174,389
純資産合計	3,052,111	3,174,389
負債純資産合計	4,069,418	5,017,103

## （2）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	3,724,897	4,197,464
売上原価	2,343,874	2,670,483
売上総利益	1,381,023	1,526,980
販売費及び一般管理費	1,134,411	1,307,908
営業利益	246,611	219,071
営業外収益		
受取利息	0	0
補助金収入	4,239	3,991
ポイント収入額	2,650	8,400
その他	3,781	4,003
営業外収益合計	10,672	16,396
営業外費用		
支払利息	12	1,355
営業外費用合計	12	1,355
経常利益	257,271	234,112
税引前中間純利益	257,271	234,112
法人税、住民税及び事業税	92,749	82,405
法人税等調整額	△2,579	735
法人税等合計	90,170	83,141
中間純利益	167,101	150,971

## （3）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純利益	257,271	234,112
減価償却費	34,953	49,808
貸倒引当金の増減額（△は減少）	82	132
賞与引当金の増減額（△は減少）	△1,880	△6,250
契約負債の増減額（△は減少）	5,076	11,506
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	12	1,355
売上債権の増減額（△は増加）	△205,703	△252,257
棚卸資産の増減額（△は増加）	△349,816	△76,794
仕入債務の増減額（△は減少）	342,323	278,715
未払金の増減額（△は減少）	105,931	172
未払消費税等の増減額（△は減少）	△41,513	57,289
その他	11,427	83,393
小計	158,164	381,184
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△12	△1,355
法人税等の支払額	△74,993	△93,099
営業活動によるキャッシュ・フロー	83,159	286,729
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△561,714	△6,366
無形固定資産の取得による支出	—	△1,610
その他	0	△90
投資活動によるキャッシュ・フロー	△561,714	△8,066
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	500,000
長期借入金の返済による支出	△26,704	△41,670
配当金の支払額	△24,978	△39,941
財務活動によるキャッシュ・フロー	△51,682	418,388
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△530,237	697,051
現金及び現金同等物の期首残高	1,961,846	1,275,843
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,431,608	1,972,894

（4）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

当社は、ユニフォーム販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。